

CRAG T-GRABIC2

装着タイヤ●BFGoodrich All-Terrain T/A KO2 (LT265/70R17)
装着ホイール(サイズ)●クラッグ ティーグラビック2 (17×8.0J+20/6H-139.7)
装着カラー●グリミットブラックカットリム

●装着ホイール価格: ¥49,000/本



HILUX PICK-UP



PHOTO ●浅井岳男 TEXT ●空野 稜 編集部

ダブルスポーク・ビードロックで、より強靱に、 クラッグはすべてを越えてゆく!

クラッグ ティーグラビック2
カラー●グリミットブラック
カットリム

¥49,000/本
(17×8.0J+20)



車輪実装

CRAG T-GRABIC2同様、むしろ、より躍動感と立体感のあるフォルムで、別体、と見間違えほどの精巧なつくりのビードロックリング形態を特徴とするのが、WORK発オフロードホイール「CRAG T-GRABIC2」だ。特に注目したいのが、新設計のアウトサイドフランジも高い耐久性と高剛性を実現する。見た目のみならず、すべての性能がブラッシュアップされた。

WORK CRAG T-GRABIC2

●ワーク URL ●<https://www.work-wheels.co.jp> ※電話での問合せは各WORKコールセンターへ
☎06-6746-2859(西日本) ☎052-777-4512(中日本) ☎048-688-7555(東日本)

ハイラックス カスタム スペイナル

THE Bottoms!

6H-139.7

タイヤ&ホイールマッチング

車輪実装

ハイラックスを完全なるスポーツトラックへと昇華し、たくましくする手段はいくつかあるが、ファーストにしてベストなステップとしては、4WD・SUV専用タイヤ&ホイールへの履き替えは必要不可欠だ。そこでハイラックスオーナーのため、ここでは車輪マッチングを「実装」レポート。まずはWORK製・新作ホイールからチェック!



●装着カラー:アッシュドチタンカットリム
●装着ホイール価格: ¥45,000/本

CRAG T-GRABIC2

装着タイヤ●BFGoodrich All-Terrain T/A KO2 (LT265/70R17)
装着ホイール(サイズ)●クラッグ ティーグラビック2 (17×8.0J+20/6H-139.7)

CRAAG

T-GRABICII

クラッグ・ティーグラビック ツー



グリミットブラック
カットリム

SPECIFICATIONS

CRAAG T-GRABICII (クラッグ ティーグラビック ツー)

SIZE	INSET	HOLE-P.C.D	COLOR	PRICE (税別)
15×5.0J	45	4H-100	AHGRC GTKRC	¥32,000 ¥36,000
16×5.5J	20/±0	5H-139.7	AHGRC GTKRC	¥35,000 ¥39,000
16×6.5J	38	6H-139.7	AHGRC GTKRC	¥37,000 ¥41,000
16×7.0J	38	5H-114.3	AHGRC GTKRC	¥38,000 ¥42,000
17×7.0J	40	5H-114.3	AHGRC GTKRC	¥43,000 ¥47,000
17×8.0J	20	6H-139.7	AHGRC GTKRC	¥45,000 ¥49,000

- カラー:アッシュドチタンカットリム (AHGRC)
グリミットブラックカットリム (GTKRC)
- 構造:鋳造1ピース
- 規格:JWL/JWL-T 適合
※一部サイズを除く
- 付属品:センターキャップ (16×5.5Jのみ未付属)、
エアバルブ
- その他:15×5.0Jはリムフランジより、
ディスクが2mm突出します。

「1」にあたるクラッグT-グラビックでも好評のアッシュドチタンカットリムと、最新カラーのグリミットブラックカットリムの2種類をラインアップ。

WORK



ワーク

※写真のカラーはアッシュドチタンカットリム

URL●<https://www.work-wheels.co.jp> ※電話での問合せは各WORKコールセンターへ

☎06-6746-2859 (西日本) ☎052-777-4512 (中日本) ☎048-688-7555 (東日本)



CUSTOM
JAPAN

オンクカスタム in JAPAN



WORK渾身のオフロードホイールだとうかがい知れるディスクデザインは、アウトサイドスポークとインサイドスポークのダブルスポーク構造となり、やはりT-グラビックのテイストを踏襲。本作T-グラビック2ではアウトサイドスポークをシェイプ化、さらにインサイドスポークの開口部も大きくした上でディンプルを設けた。ベースとなるスペシャルホイールの原型を忠実に再現することで、高剛性を保持しながら、軽量化にも貢献している。

光沢を持たせてラウンドする曲線を描くビードロックリング形態をつくり込んだリムフランジは、クラッグT-グラビックのアイデンティティたる部分。特に、新作のT-グラビック2のビードロックリング形態は、別形式にしか見えないほどの立体感を獲得。もちろん単なる見映えだけでなく、円形状にすることでフランジの強度や剛性アップも図り、走行中の飛び石の直撃を避けやすくする効果も。



センターキャップ自体小径だが、ナット回りの座面もT-グラビックに比べ、小径かつスポークからの落ち込みは約10mm深い。アウトサイドスポーク付け根のリングから座面までの高低差も今回の装着サイズでは64mm差と、一層コンケイブ感を際立たせた(数値はいずれも今回の装着サイズ、17×8.0J+20の場合)。

※ジムニー用16×5.5Jは装着不可のためセンターキャップは未付属



深くえぐれるようなセンターパートのコンケイブ形状と、ビードリング形状のアウトパートのラウンドデザインのバランスで、この圧倒的に立体感に富んだフォルムが生み出されている。

レース直系ホイールからよりタフな本物が新たに誕生!

本格オフロードレースで使用されたホイールのシグネチャーモデルとしてリリースされているWORK発のレース直系ホイールブランド「CRAAG」。その最新作ももちろん本物から生み出された逸品だ。製品のキャッチコピーである「進め、新たな道を。走れ、道なき道を。クラッグはすべてを越えてゆく。」の通り、メーカーであるWORKが、新たな地平を目指したホイールと言えよう。

有名オフロードレーサーの意向を存分に反映したオフロード系の車輪

世界、過酷なオフロードレースであるBaja (ハハ) 1000に挑み、日本人としては異例の戦績を残してきたプロ・オフロードレーサーの塙郁夫(はなわ、いくお)選手。シビアナ戦いを乗り切るためにマシンやタイヤ、そしてホイールにも求める要求も大きい。軽さや剛性はもちろん、絶対的な耐久性やビードロックホイールであることが最重要項目なのだ。そんな塙選手のBaja参戦マシン「Earth Runner (アースランナー)」の足もとを文字通り支えているのが、鍛造製WORKスベンシャルワンオフホイールだ。当然前述のマシンが履く本物のレースホイールは、塙選手の希望を基にカタチづくられ、ビードリングまでもが鍛造製だが、実はこれがWORK渾身の新作「泥系ホイール」CRAAG T-GRABICII「クラッグ・ティーグラビック2」誕生のキッカケとなったホイールなのだ。そのシグネチャーモデル(市販化モデル)がリリースを開始。市販化にあたって、ユーザーが手に入れやすい製造製となったが、名前から想像できる通り、前作「CRAAG T-GRABIC」のハイパフォーマンスに劣らぬ性能を踏襲し、外輪部と内輪部を組み合わせた重歯車型のディスクだが、6スポーク&6ホールで異なるフォルムで構成。また、ビードロックホイールは一般的に、競技用、と称して公道走行不可だが、ビードリング形態をリアルに機能美としてデザインしたこともポイントだ。

- 装着車:モトレージ*150プラド、デモカー
- 装着カラー:グリミットブラックカットリム&アッシュドチタンカットリム
- マッチングサイズ:17×8.0Jインセット20/6H-139.7
- マッチングタイヤ:BFGoodrich オールテラント/A KO2 (LT265/70R17)

on LANDCRUISER PRADO

Special Thanks ●モトレージ (<http://www.moto-rage.co.jp>)